

令和2年度 学んですぐ実践！『仕事力・経営力アップ講座』第1回

大阪の自然災害の歴史から防災・減災を学び
企業の強靱化を高めましょう！

【レベル】

初級（予備知識なしでも理解
できる）

中級（基本的な知識が必要）

上級（応用レベル、専門的な
内容を含む）

【会場】

大阪府立中之島図書館
別館 2階

【参加費】

無料

【定員】

30名

（要事前申込 先着順）

※定員に達し次第締め切ります。

【申込方法】

裏面をご覧ください

【お問い合わせ】

大阪府立中之島図書館
ビジネス支援課
（担当：泉・西尾）大阪市北区中之島 1-2-10
電話：06-6203-0474

令和2年7月15日（水）

18時30分～20時00分（開場18時00分）

30年以内に南海トラフ地震発生確率70～80%。毎年全国で発生する豪雨や台風の被害。さらに今年は新型コロナウイルス感染症が世界に拡大して、経済や社会に大きな影響を及ぼしています。大阪は長い歴史の中で多くの自然災害を経験していますが、その教訓を生かして危機管理体制を整えることは我が国の産業を支える中小企業にとって大きな課題です。こうした中、中小企業庁は、防災・減災対策として「事業継続力強化計画」認定制度を推奨しています。

セミナーでは、前半は大阪における自然災害の歴史から防災・減災の教訓を学び、この事業継続力強化計画認定制度の内容を理解していただきます。後半は実際に計画申請書の作成演習をしていただきます。この計画を活用して防災・減災への意識を高めていただき、企業の強靱化に役立てていただくことを目指します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必ずマスクを着用の上、ご参加ください。また、会場の窓は開けて開催いたしますので、あらかじめご了承ください。

※当日体調不良の方は参加をお控えください。（後日配布資料をお渡しできます。）

講師：福島 猛さん（中小企業診断士、福島経営研究所 代表）



1975年清水建設に入社。1995年1月阪神淡路大震災では自ら被災し、親戚2名を喪うが、復旧・復興事業に従事する中で防災・減災の重要性を痛感。特定非営利活動法人事業継続推進機構(BCAO)に参加し、知見を深める。2007年日本医学会総会で行った災害医療についての講演を皮切りに、防災・減災セミナーを企画実施する。2010年公益財団法人がんの子どもを守る会に入職。施設の感染症対策に取り組む。2018年独立し福島経営研究所を開設。2019年中小企業庁 中小企業強靱化対策事業 事業継続力強化計画 指導人材研修等に参加し、10月に計画の認定を取得。同年度から(公財)尼崎地域産業活性化機構 減災アドバイザー、2020年度から神戸商工会議所 エキスパートとして減災活動に携わっている。

主催：大阪中小企業診断士会・大阪府立中之島図書館

●申込方法のご案内



1 インターネットでお申込み

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiId=2020060003>

中之島図書館ホームページからもアクセスできます。

2 この「参加申込用紙」にご記入のうえお申し込み

中之島図書館2階「調査相談カウンター」へお持ちいただくか、ファックスでお申し込みください。

FAX: 06-6203-4913 大阪府立中之島図書館 ビジネス支援課 宛

● 参加申込用紙 ※申込時に記入された個人情報は本講座実施時の資料としてのみ使用します。

開催日	令和2年7月15日(水) 18:30~20:00 (仕事力・経営力アップ講座 第1回)		
名前 (必須)	(フリガナ)		
電話番号		FAX 番号	
メールアドレス	@		
所属		業種	
部署名		役職	

● 会場案内図

大阪府立中之島図書館 別館 2階

<最寄駅>

- ・Osaka Metro (地下鉄) 御堂筋線・京阪本線
「淀屋橋」駅
(1号出口) 北東へ約300メートル
- ・京阪中之島線「なにわ橋」駅
(1番出口) 西へ約300メートル
- ・京阪中之島線「大江橋」駅
(6番出口) 東へ約300メートル



第2回目以降は、次のようなテーマの開催を予定しています。(今後変更になる可能性があります。)

- ◆決算書活用(8月)◆プレゼンテーション(9月)◆コミュニケーション(10月)◆個人事業主の確定申告(11月)
- ◆ビジネスモデル(R3年1月)◆大企業に選ばれる秘訣(2月)◆補助金・助成金申請のための事業計画書作成(3月)